



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私は原爆先生のお話しを聞き、改めて戦争は罪の無い人を苦しめ、景色を変えてしまうと思いました。私は今まで原爆の本を何回か読み、原爆のことを分かっているような気持ちでした。しかし、今回池田先生のお話しを聞き、自分の考えが甘かったと反省しました。原爆は、本で読めば理解できるようなものではないと思います。ゴルフホール一個分だけのウランで広島の人々が14万人も亡くなり、そのうちの2万人は一瞬で亡くなったとは、普通の人は市民では知らないと思います。被爆した方々の苦しみはすごいものだったと思うし、生き残った方々も変わりはない自らの育った町を見たとき、とても悲しかったと思います。体験した方の目の前の女子が一瞬で炭化し、墨のかたまりになって、衝撃波によってくずれたことや、トラックに被爆者を乗せようとしたが、皮ふがとれて落ちてしまったことなどを聞き、ショックを受けました。私は二度とこのようなことがおきないようにしたいです。私にできることは、高齢化が進み、戦争を体験した方が減ってきている今、戦争のひさんさを次の世代に伝えていくことです。そして戦争をなくしていけたら良いと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

広島に原爆が落とされた、ということ
は、本で読んだくらいであまりよく知
らなかつたので、原爆先生の授業を聞
いたときはしょうげきの的でした。「皮ふが
はがれ落ちる」「肉が見える」なんて想像
しただけでもゾッとするのに、実際にそれ
を見た池田義三さんは、本当につらかつた
のだと思いました。人をこんなふうにして
しまう原子爆だなんて、世界から無くな
るべきなのに、世界にはこの原子爆だんよ
り強い、核爆だんが大量にあると知り、
びっくりしました。たぶんこれは他の国
が原子爆だんの被害を受けていないか
らだと思っています。たったゴルフボールくら
いの大きさで、一つの町をぶ、とばす原
子爆だんのおそろしさを知れば、この
国だ、ても、てはいけななものだと思
うと思っています。だから、日本から、原子爆だ
んのおそろしさを伝えていくべきなのだと思
います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の特別授業を受講して、原爆の怖さ、ひさんさを改めて感じる事ができました。私は、原爆については、国語の教科書に、資料としてのっていた、一部の事しか知りませんでした。でも、今回の授業を受け、原爆がどのようなものなのか、人々にどのようなひがいをあたえるのか、などということが、よく分かりました。私は、授業を受けて、とても良かったと思います。なぜなら、自分の知らなかった原爆の具体的な内容についてを、よく知ることができたからです。私は、授業の中で心に残っていることが2つあります。1つ目は原子爆弾投下の条件です。私は、原子爆弾はぐうぜん広島におとされたものだと思っていました。なので、条件にあてはまったのが広島だ、だから広島に原子爆弾を投下した、ということにはすぐくおどろきました。2つ目は熱線についてです。私は太陽よりも熱い球体のようなものにおおわれて、建物などがその後の爆発によってこわされるのは初めて知りました。私は原爆先生の授業を受けて、改めて原爆の恐しさを感じました。これから先、どんなことがあっても戦争は、してはいけない事

だと、強く感じることができました。

特定非営利活動法人原爆先生

<http://hiroshima9.com>

post@hiroshima9.com



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の特別授業を受講して、原爆の知らなかった事がたくさん分かりました。例えば、候補になった都市が横浜や新潟、京都もあった事。これは、広島にしか落とされていないと思っていました。ほかにも、パラシュートをつけたというのは、ラジオゾンベにパラシュートをつけたから、見まらぐえたのだという事も分かりました。

でも、原爆先生(池田)のお父さんのお話の方が、実際あったことを、「音」なども言てはなして、よく分かりました。また、お話の中で、「全身焼けている人」や、「肉がはがれている」などと何回もはなして、かわいそうじゃたりないくらいの気持ちでした。それでも実際あったことだし、いっしょうけんめい話していたので、私もずっといっしょうけんめい聞いていました。最後に池田さんのお父さんが泣いていました。本人は可憐くつらかったと思います。これからは、原爆のことをもっと分かって、そのような事がないような世界にしてほしいと思ったり、親にも教えたりしていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生^{じゅこう}の特別授業を受講して

表

私は、原爆く先生の特別授業を受講して原爆くのいろいろなことを学びました。一つ目は、原爆くが、ぼくを驚かすと太陽の表面温度より1000℃以上あるということでした。私は原爆くは、放射線がある特別な人だんであると思っていたが、原爆くの実を知りましようが芽ばえた。二つ目は、昔は先進国であるアメリカでは、20原子爆くたんに必要なウランを1kgしか消費してはいたが、今は約1000倍になることを知った。つまり、ははが200m²であったが、20万m²になり、表面積は、700万と太陽の表面積の約1/66.667倍になる。最後の三つ目は、少しだけアメリカの易しさがあつたことだ。京都をばくげましようとしていたが、じゅう要文化財がたくさんあり、1200年もの歴史があつたおかげをやらせてくれたかぶだ。最後に一度と戦争してはいた。



名前は裏面に記入してください

原爆先生^{じゅこう}の特別授業を受講して

表

私は広島の人々が原しばくたんで亡くなった人が24万人以上の数をはじめてしり、どうしてそのようなことをするのかな、と思いました。

それに、リトルボーイが約4tで3.12mの長さということもはじめてしりました。池田先生がおしえてくれたことは、家族にはなしてみます。もちろん、家族もしてゐると思います。でも、くわしくは、わからないと思います。池田先生の話を聞いて、原しばくたんのおそろしさがあらためてわかりました。また、映像をみて、アメリカの人はこのようなことをして、おもしろいのかなと思いました。池田先生の^お父^{ちち}の^おはなしをきいてくるしかたなんだなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を^{じゅこウ}受講して

表

ばくは、原子ばくだんのおそろしさを改めて知ることができました。ゴルフボール1つのウランで広島という都市を7000℃を高温がおそいました。広島市人口35万人中24万人が被爆者となり、14万人が亡くなった。こんな悲惨なことをやったアメリカは苦しめないのかとばくは、感じました。自分がもしもやっていたら、エノラ・ゲイに乗っていたら、心が苦しくて、苦しめてたまらないと思います。それなのに、小さな少年、「リトルボーイ」を落としたアメリカはおそろしいです。今も、各国、各地で、戦争がたくさんおこっています。日本は、武力ではなく、言論で解決できるようになりました。今も、原子ばくだんは、1万に以上あるとききました。池田先生がくわしく教えてくれたおかげで、改めて考えられたので感じました。いいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生^{じゅこう}の特別授業を受講して

表

ばくは、原爆先生の授業を受けて知らないことを
たくさん知れました。この授業を受ける前は、広島など
に原爆が落とされたことしか分かりませんでした。
しかし、この授業を聞いていろいろなことが知れまし
た。そのなかでもおどろいたのは原子爆弾の温度
です。表面の温度が7000度もあり中は100万度も
あるなんて档におどろきました。表面の温度は太陽の
表面の温度6000度より5000度も高いなんて思いませんでした。
もう一つおどろいたのはこんなにすごいのにウランやプ
ルトニウムは1kgしか使えないということ。ピョンピョンと同じ
くらいの量でこんなにひびかかせるなんて原子爆弾は
とてもおそろしい物だとあらためて知りました。
今、原子爆弾を爆発させると広島の一千万倍の
ひびくかかると聞いてさらにそれが世界に一万個もある
なんておどろきました。広島の一千万倍のひびくをもつ
原子爆弾が爆発したらたくさんの人が苦し
い思いをしまうので原子爆弾を世界から
なくして、みんなが平和に暮らせる世の中に
してほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の話を聞いて、「原爆はこわい」と思いました。また、今回の授業で印象に残ったのは、2つあります。

1つは、原爆のあつさです。中心は、100万℃、外しゅうは7000℃というあつさを、被爆者たちは、頭上600mから、3000℃というあつさを感じていたことです。

もう1つは、死亡率の高さです。広島の人口35万人に対して、被爆者と死者合わせて、38万人の方がなくなりました。これは、5人に1人のペースです。

私は、原爆は、地震みたくに、^{しげんちから}はなれた所にはいけば少くは安心できるようなものではなく、5Kや6kmはなれていても、原爆のはんいは広く、やけどをおってしまいます。そのため、爆心地に近い人は、原爆からのがれることはできなれと思っていました。

だから、原爆はおこしてはいけなれいもめごとは、話し合いて解決して、くらしが平和になつてほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

原爆先生の特別授業をして、原爆を恣^あおし
たり戦争に使^{つか}ったりするのは、絶対にしちゃ
ダメだ^だとあらためて思^{おも}いました。
原爆を真上^{まじやう}からや^やり^りれた^たらた^たの^のし^しめ^めの^のよ^よら
になると聞くとゾッ^{ぞつ}と^とし^しま^まし^した。町一つ
ぼろぼろにする原爆は、世界をよ^よくするた^ため
にできないかなと思^{おも}い^いま^まし^した^たが、原爆を使^{つか}う
う^うと^と言^いう^うこ^こと^とも^も考^かえ^える^るた^たら^らい^いで^でと^とて^ても
こ^こわ^わい^いな^なと思^{おも}い^いま^まし^した。話^わし^しを^を敵^{てき}
だ^だけ^けで^でゾッ^{ぞつ}と^とし^した^たの^ので^で本^{ほん}当^{とう}に^に使^{つか}う^うな^など
や^やた^たな^なと思^{おも}い^いま^まし^した。ま^まず^ず、単^{たん}戈^ご争^{そう}が^があ^ある^るじ
た^たい^いか^かい^いけ^けな^ない^いの^ので^でし^しょう^うら^らい^いな^なく^くせ^せる^るよ^よう
ど^どか^かし^して^てい^いき^きた^たい^いと思^{おも}い^い
ま^まし^した。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

この授業をうけて、最初は原火暴のおそろしさを知っていなかった。しかし、手を前にして皮が取れそうになっている状態で「助けて助けて」といっていたり、体中全部が黒くなってたおれているなどの言動を聞いて原火暴のおそろしさを初めて知った。また、人間とは思えないほどの体になった人達を助けてやろうと手をひきはるが、手の皮がはがれ落ちていき地面にたおれこむ人。何かこの人達のためになにかできないのかと考えるがなすすべもなくたおれる人々をただただながめるしかない。と聞いて本当にそのときの人々の考えが伝わってきた。なにもできないくっじょくはこんなにもつかいことなんだと思っただ。地面にゴビゴビとたおれている死体をかいしゃうして、人の山をつみあげ、火然やす。しよりのしかただが、何もしていないふうに過ごしてた人がいしゃんで死体になてしようと考えたら、どんと悲しみがつみあがってきた。今では原火暴より上の核が生みだされている。こんなこと二度と起こさないよな世界になてほしいととても原真っている。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

私は、この「7000℃の少年～特別授業～」を聞いて爆弾での「ケガ人」という言葉ではおさめきれない被害者のことを想像したら、まるで、じごくに熱風でモエかすになったり…みたいなことを想像しましたがそれも、なまがさしいほどで、当時は、とおそろしいことがあきたんじゅはいかと後から思いました。横口よりモ人が被害を受けており、何とも言えないほどのひさんさが、この日本であきたかと思えません。それは、昔の人たちが平和になる社会を目ざしていたから今があるんだと実感しました。「当時があたからこそ今、平和でいられる」そんなことを考えると、「とてもかんしゃがなくてはならない、ありがとうございます」とバから思い、特別授業を受けてとてもよか、たなと思いました。本当にありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

10/29

原爆先生の授業をうけて、自分の中の原爆のイメージが、加ラッとかわりました。実際に経験した方のおはなしかいとてもこわいと言うよりも、おそろしいとかんじました。また、ゴルフボール1こ分たたく10分で、あんなに大変なことになったりとても大きなひがいかおこるなんて、想像もできないくらいでびっくりしました。しかも、広島の世界遺産、広島県産業奨励館は、ばくし直下とききびっくりしましたか、その中の、どんわ局の地下トイレにいた方は、助かり本当によかったと思いました。ビデオもみました。ビデオでは想像では絶対できないことが、次に、おこっていました。人がドーンとぶきとは"されて、一しゅんで、はいろろにまわり、一しゅんでかめ、くしまった広島は、信じられませんでした。でも、こういうような、体験ができた本当によかったと思いました。また、改めて、原爆はおそ

ろいものや"とかんじました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、原爆先生の特別授業を受講し、原子爆弾投下(広島)の悲惨さを実感することができた。原子爆弾投下都市として、アメリカは、候補として、広島や京都、長崎、小倉と、いろいろな平野であり、空襲のない地域が挙げた。

しかし、京都は、文化財があつたため、広島や長崎に投下された。このことから、原子爆弾に直げきされる人のことに対して、何も考えなかつたことに悲しみを抱く。けれど、原子爆弾の悲惨さは、これだけではないということを知った。大気中から直線のように、熱線や衝撃波などが降りそそぎ、一人にして、消めつてしまふ人や、全身を中でられたり、黒こげになつたり、した人がいる。また、そんな人達を間の当たりにした兵隊さんたちの心を原子爆弾は傷つけた。ぼくたちは、今を生きる人として、もう一度、世界でこのよう

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com

な悲惨さを感じる人のいない、やさしさに満ちあふれる世界にしたいと思う。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

私は、原爆先生の授業を聞いて、
「原爆は、すごくこわかったな。」と感動して思
いました。

なぜなら、ゴルフボール一つ分で、広島県
産業奨励館を骨組だけにするのは、もの
すごくこわく、また、中にいた人達も、一しゃん
のうちで死んでしまうのもかわいそうだ”
と思いました。

大げんかをおった人達を全員はこんで
いくのも大変だと思いました。

私か知らなかった、原爆の、広島県に投
下された「リトルボーイ」のこと、リトルボーイは、
どのくらいの高さから投下され
たこと、原爆は、大きく分けた3つのこと、
広島県の原爆の元の各前のことを全て、
くわしく教えてくれてありがとうございました。

私も、原爆の博物館に家族と行、
しみようと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

10/29

僕は、原爆先生の授業を受講する前までは、原爆の事、言葉程度でしか矢口らなかつたのですが、この授業を受講して、今まで矢口らなかつた、原爆の事を詳しく矢口りました。例えは、広島に落とされた原爆は、どれくらい大きかつたのか、どうして、広島に落とされたか、など、矢口らない事をたくさん矢口りました。僕はもと、原爆について矢口りたいと思います。そのために、インターネットなどで調べてみたいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

7/28

社会では、勉強しないような
原子爆弾のことや同じの人々の
ことがよく伝わりました。

授業を聞いているときも人々の
様子をきいて、とてもかわいそうだと
思いました。

また原子爆弾の熱線は、太陽と
同じようなあつさでほとんどのものがとけ
てしまうほどだったんだと初めて知りまし
た。

この原爆で5人に2人もの人が死亡した
ということをして、もうこんなことは
ぜったいにやってはならないと
改めて思いました。

ウラニウムを1kgしかつかって
ないといっていたけれど、もしも60kg
全部をばくばくさせたら1kgでもすごい
いりよくだから、きっと60kgがかったら
日本中が「あふ」ないんだと思います。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の話を聞いて、5人に2人、約14万人もの命をうばわれたということにショックをうけました。なぜなら、原爆が広島に落ちていなかったら(咄)もっと人口がいたかもしれない。そして、私はまだ原爆のおそろしさを知らなかった時、ネットで原爆と検索をしました。「原爆資料館」というのがネット上にあるのを知り、検索したら、原爆でせくなされた人達の出来事がたくさんあって、軽い気持ちで母に、「今度、原爆資料館に行きたい」といったら、母は、「あなたじゃ、たえきれないほどなみだがあふれてくるよ」と言われ、「原爆ってとてもおそろしいな」と感じました。その出来事の後日、原爆先生の話をよくきいて、なみだがでそうだったけど、たえませんでした。周りには泣いている人もいて、せくなされた人達の悲しみや言ひがとても伝わって来ました。

私は、このような話をきいて、軍隊の人達は、原爆につけた人達を助けようと思っても、にんむをゆるせんおのがまじりだから、軍隊の人達はとても苦しいんだなと感じました。なみだがこみあがってきそうでも、悲しすぎました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

ぼくは、原爆先生の話を聞いてすごい
や、思ったことなじかいくつがありました
た。

一つ目は、熱線が3000℃もあったこと
です。3000℃というてもどのくらいの熱さ
が分からないけれど、太陽の1/2くらいの
熱さだと思えます。

二つ目は、衝撃波が毎分440mとすごい
衝撃波がくる人です。すごいと思えます。

三つ目は、リトルボーイの原子爆弾の
の、1リョウがすごいことです。なせなら
3kmぐらいまで衝撃波がくるくらいからで
た。いまだったから昔の4倍の1リョウが
あるそうです。たぶん日本全土が
衝撃波がくると思えます。

このことからやはり、原子爆弾は
いつかでは、いなくなると思えます。多く
の人の命がなくなってしまうからです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、特別授業を受講して、原ばくのおそろしさを改めて感じました。

原ばくの影^{じゆこう}響で大量の人が焼けこげ、死んでしまったのは、すごく悲しいことです。

また、原ばくについて今までには全然知らなくて、原ばくの威力を教えてもらったときは本当におどろきました。

もし原ばくが東京に投下されたら...と考えるとこわくなります。

今の原ばくドームも、復旧する前の写真では、焼けこげている、骨組みだけになっていて威力の強さを感じました。

原ばくで死んでしまった人は24万人もいて、死亡率が40%で5人に1人というのには、こわいと思いました。

私は、こんなおそろしいことは、もう二度と起こってほしくないと思いました。また、世界がずっと平和であってほしいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

私は、最初、どんな話だろうと、すごくきにな
ていました。だんだん原爆く先生の話を聞いて
いるとこわくなり、悲さんだなと思いました。
こわくなるほどの朗言でした。また、前半の
「ピカッ」というところでビクッとしました。とてもじッ
クりました。また後半では、前半よりも悲しい
言葉が出てきたりしました。「うでを前ななめ
前ほうに出して、指さきから、白い液がホタホタと
落ちてきました」という文章が想像している
だけでこわく感じられました。三也田義三さん
は、それをけいけんしてるから、私たちより
も苦しくて、こわか、たんだなと思いました。
でも、良い勉強虫にもなりました。リトルホ
ーイやラジオソングなど聞いたこともない
言葉を聞いて、分からなか、たけど、原爆く先生が
くわしく説明をしてくれて良か、たです。最後の
ビデオが、とてもとても悲しくて、おもわず泣いて
しまいました。原爆くという物は、こわい以上に
言葉に出来ないくらい、苦しくて、こわか、たんだと感じました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の特別授業を受講し、2つ、感じたことがあります。

1つ目は、原爆の恐しさです。私は、原爆先生の授業を受講するまで、原爆はどんなものなのか、どのような被害があったのか、あまり知りませんでした。だから、この授業で、原爆は3.12キロと小さく爆発したウランはたったの1kgだったこと、多くの人が衝撃波や熱線ですくなくなったことに、とてもおどろき、恐怖を覚えました。

2つ目は、もう二度と、原子力を人に向けて使われることが起きないでほしいということ。原爆は、たった一発で多くの人の命と日常をうばってしまいました。現在は、もっといかに強いものがあるそうです。世界中の人が安心して暮らすには、これ以上なくを増やさないことが大切だと思いました。そして、作られてしまったものが使われないうえ、世界から、軍備争がなくなっていほしいと思いました。

原爆先生の授業を一言一言と、今の平和な暮らしに感謝し、この暮らしがずっと続いてほしいと強く思いました。また、世界には、平和とは言えない地域がたくさんあります。私は、なかなか解決できない問題でも、話し合いで解決し、平和な世界になってほしいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

ぼくはこの原爆先生の授業を受けて原爆のおそろしさを改めて知りました。教科書では学べない事が知れました。

アメリカが原爆のいりやくを確かめるために広島、長崎に投下して今でもまだ正式にあやまっていないのでアメリカは今も昔は昔と思、このころにはと思いきま ころもアメリカにも優しさはあると思いきした。なぜなら京都は四方を海や山に囲まれていて原爆のいりやくがまかりなく分かるけど京都には重用が日本の宝といってもいくりの宝物があるから何れ補にはなう左けど原爆は落とされませんでした。

原爆資料館では原爆のいりやくを知らない人はそれが本物だと信じているやといりやくを知っている人経馬会にいる人はそんなのわり分ちているが



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

10/29

ウランが1kg使われただけで市全体が失われる
という事を知り、自分の思っていたよりも原爆はより
いいものだという事を改めて知りました。

7000℃(の熱)が土壌に当たると人間が一しゅ
んととけ死んでしまうのを知り、資料食卓にある
熱線を浴びた時の人間の像を写真で見た時は、
想像を絶し言葉を失いました。

後半を15分ほどたころ、なみだかたててしまし
た。原爆が落ちた時の音を聞き、おどろきの余り
失神しそうなほど、体につらい音でした。

先生の話を聞いて、もっと知りたいにどこがあり
ました。復興にはどれ位の時間がかかった
のか。被害はどこまで広がったのか。全てのウ
ランが使われると、日本はどうなるのか。など、
知っていた事が沢山出てきました。

広島や長崎で、兵士の方は他にも何をされたの
かなど、これから、原爆のまろろしさにつ
いて、一人で言回して、いきたいと思
いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこ}別授業を受講して

表

10/29

ぼくは この 原爆先生の特^{じゅこ}別授業をきいて、ぼくは、
 一度原爆ドームや、資料館を見に行つたので、少し
 は知っていたことは、あつたのでよかつたけど、半分以上
 は、知らなかつたことだったので、きいてよかつたと思
 いました。知らなかつたことで、知れたことは、原爆に
 使われたものがウランという物だつたことで、しかも
 のウランK₂だけで、広島市がなくなつてしまつたこと
 や、原爆ドームの前の名前が、広島県産業奨励
 館という名前だということ、知らなかつたので、
 よかつたです。また、原爆の名前が「リトルボーイで、
 日本語でいうと、少年という意味になつて、この原爆
 は、9632mの高さで4kmはなれたところからぼく
 は広島市上空の600m高さで、爆発したにもかかわ
 らず79人の死者がでたので、残念だと思いま
 した。この授業をきいてぼくは、きいてよかつたと思
 いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

自分は、原爆先生の授業を受講して、あらたな原爆のおそろしさを実感しました。自分は今まで原爆は二枚ものだという印象しかなく、あまり実感がありませんでした。しかし、今日の授業で、原爆がとてつらく多くの命をうばい、多くの人が亡くなったことを知り、とくに広島や長崎の町を変えてしまったことがよく分かりました。自分は東京に住んでいるため、亡くなった人達もあまり見えないかもしれませんが、けれども日本はゆい一の亡く国であり、自分もまたその国の一員です。終戦からもう70年ほどの年月がたち、おそろしい亡くは忘れないといっているかもしれませんが、亡くしたのは日本だけ、そのおそろしさはみんなが矢口、よくべきだと思います。自分も、機会があれば資料館などにいってみたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゆこう}別授業を受講して

表

私は、原爆の「リトルボーイ」のことですが、「パラシュートで落下した」とみんなが目撃したのに、本当はパラシュートに「ラジオゾンデ」をぶちまけていたために、おどろきました。(←当本人(私)は、リトルボーイやパラシュートで落下したことも知りません)なぜ「パラシュートたけ」ではなく、その理由も^(はたして)績得力がありました。(パラシュートの場合、風の強いまようを受けてしまい、目的地点には地陸できないという事です。)

あともう一つ、原爆先生が出題した、「1kg」のことで、あれは、おどろかしたですね。800校(でしたっけ?)まわってきて、正かしたのは数少ない中で、一六八の今年の六年が出来たのはたいしたものですね。(実際、私はじかでもおどろかして、全くわかりませんでした)その答えの「ウラン」(ウラニウム)のことですが、1kgがウランのゴルフボール(つのだきさで、広島をみんなはしめません、表現できません)無せんのお姿にさせるとは、原爆というのとはとてもおどろしいものかと、改めて命がかりました。7000℃にあたりと、人間がすけがた利にはるとが、想像したたけでいいわけですね...。原爆ドームのことは、じやくで「学んで」います。そのおまじを二度とたこはりよう、三人手を開 (た上、お連六年では

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com

この世の $\frac{1}{7000000000}$ くらいで「たか」をたかします。(かこはりますよ)に、



名前は裏面に記入してください

原爆先生^{じゅこう}の特別授業を受講して

表

ぼくはこの特別授業を受講する前は、原爆で起るのは、放射線に関係するの、かほとんじだと思っていたのですが、この授業を受けて、熱線や、衝撃波が、とても大きな被がいがあることを知りました。この熱線や、衝撃波による人間は、1秒もたたない内に炭になて、どこかへ飛んでいくことに。この原爆を作った者たちは、どんな顔をしているのか知りたくなりました。そして、この原爆で亡き人たちが、どうなっているか、どうなっているか、ぼくは思います。そして、この原爆で亡くなった方が広島市人口の約14%もいたことにもとてもおどろきました。さらに土被爆した人は、2千万人と、とてもだけの被がいを受けたのかとこの数値を見て実感しました。また知識的側面でも、1日射的とはいえず太陽より強力な球体がぶつかることにもとてもおどろきました。しかも、その熱線を直に受けた人は、3000人と、暑くてかえんレベルの言葉もないことは、よく分かりました。ぼくは原爆の世代ではないですが、この授業を受けて、亡き人、また人たちに、今は幸せでいることを願っています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

ぼくは 原爆先生の授業を受け
て 義三さんの必死に人をたすけ
たいという思いや 原爆の材料や
いりよくを知りました。義三さんは
もうたぬかもしぬなりやけといた
らけで 死にとうな人も 1人1人
しかりしりょうして もうくはよくな
ってほしくないということが 分かり
ました。原爆の材料はウラニウム
で、いりよくは熱線と衝撃波、
放射線と三つに分けられます。
衝撃波の速さは毎秒440mこた
は音速の1.5倍です。熱線は約
中心が1005℃まわりは7000℃
いくら600mはなれたいたとし
ても地上は3000℃にもなるこ
うかん。投下条件は直径5kmを越え
ていて平野であり空襲がなかったとい
うこと。義三さんの必死にたくさんの人

をたすけるというのにどうかんしました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

ぼくは、特別授業を受講して、もう二度と原爆などの爆たんは使わないでほしいと思いました。理由は、爆たんを使うと、被爆した人たちが苦しんだねかがなくなると、その家族の人たちが悲しい思いをするからです。また、問題が起こった時、ぶかで解決するのはよく、話し合いでだれも傷つけないように解決してほしいと思いました。また、爆たんだけでなく、人を傷つけるような兵器はせんなことがあっても絶対に使、てほしくないと思いました。また、将来、日本が原爆も受けたふくしゅうで、外国と戦争をするということがないようにしたいです。また、爆たんを使、う場合は、人を助けるため(例えば、土砂くまみなどで人がとじこめられ、爆たんを使、わないとてじこのうみた人を助けられないという場合など)にのみ使、てほしいと思いました。また、警察は、爆たんの材料(爆薬など)をぬるまふたりしないよう(ぼくはぬすまれた場合、それを材料にして爆たんを作る人がいると思います)に厳重に保、かんをしてほしいと思いました。また、今のような平和なくらしかずと続、いてほしいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

私は原爆先生の特別授業を受講して、今まで原爆について知ったかぶりをしていたが、改めてその恐しさを知ることができた。原子爆弾「リトルボーイ」は地上に到達するころには3000℃の熱さになっていると知ったが、それがどのようなものなのかは想像もつかなかった。しかも、その衝撃波が音よりも速く伝わってくると聞いたときにはとてもおどろいた。何よりも、そんな恐しい兵器がこの世にまだ1万6000発もあるというのは知ってはいたが、今回この授業を受講して、さらに恐しく感じた。原子爆弾のいかとその被害について学ぶことで、心の底から原子爆弾を全てなくしたいと思った。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆はとても怖いものなのだと実感しました。なぜならあんなに大きい広島市全体をゴルフボールと同じた、た1kgのウランで破壊してしまっただからです。その原爆の熱風と衝撃波で爆心地の近くにいた人が炭素のかたまりになってしまったことがとても信じられなかつたです。今回の授業を開いて、二度とこのようなことが起きてはいけないと思います。日本はこれから唯一の核被爆国としての責任をしっかりと果たし、そういうことが起きないようにしていかなきゃだめだと思いました。

広島市の70%が被爆してしまっただということは、東京に落ちたよりも、とすごくいだなと思いました。

原爆の知識をこれからも大切にして、社会で活かせることはしっかりと活かしていきたいです。本当にありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

原爆先生の授業を受講して自分はまたその時生まれていながら今までよくわかっていなか。たけど”授業を受けて、多くの人がいなくなてあたりか、おれをしか残らないような大きな事件だったんだなって思いました。表面温度が7000°の太陽のうにあついてもおれは空の600kmにあるなんて考えがたないし、おれはその受もえもなくて、人々は山、山、山と見え、そのあつただけで残されたといふのを聞いて、こわいなと思、た。いまは広島に投下された原子爆弾一個の1000倍ほどの力をもつものが世界には、約1万5000個もあることをしり、いまその”原子爆弾一個”の1000倍の力をいれおれは日本に投下されたらとくに投下されても、日本半島被害にどうもまた同じことおきないやおれなと思、た。ほくらもこのこわさを次世代に伝えていきたらと思、た。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆先生の授業を受けて、池田義三さんの子どものころなどは、とても大変な感じとあらためて思いました。原子爆弾投下の候補になり一番おさえられていた京都は、じょうような物や、日本人の感情により京都ではなく広島に決まっていたと話を聞いた時、私は、「ひどいな。なぜリトルボーイを落としたの？」と心の中で思いました。また、リトルボーイが落ちてくると、風で家がこわされ、人が飛ぶとんでもない風が来たそうです。今私たちの所にそのような風が来たら、私たちはもういないのかもしれないと思いました。また、太陽より熱い7000℃の物が600m上空にあって、とても大変だと思いました。広島の人々が5人中2人もなくなりましたのは、これがもし東京であつたら、とてもこわいなとあらためて感じました。原爆先生が手紙で分かりやすく教えてくれたので、難しい内容もよく分かりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

私が原爆先生の授業を受講して思ったことは、戦争は決しておてはいけないという事です。

池田義三さんは、21才以上で戦争に行くのですが、17才で戦に行きたときいて、とても勇気がある人なんだと思いました。広島に投下された「リトルボーイ」という原爆がたくさんの人の命をおとったと考えるだけでも「大変だ、たんだな」と、思って、胸が痛くなりました。兵士たちに助けを求めて、手と手をとりあっても、ひぶか"とれて車だけが落ちたり、もうきいていられなくなりました。

小さな男の子が、女の人を助けてほしくて兵士のところへ来たとき「また原爆を落とされるかもしれないのに」と思いました。女の人のところへ行って、包帯をしようとしてもとれなくて、ひびいて痛いと思うけど、その女の方は、なみだ"つたらうさなみか、たときいて、「根性ある人なんだな。自分もこの女の人みたいにならなりたい」と思いました。

このようにことから「戦争は、大切な人をうしなしてしまふ」ということを教えてもらいました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆先生の特別授業は、恐かったけれど、原爆が落とされたら、御のほとんどがなくなるのが分かりました。

ぼくは、今回の特別授業を受けて思いました。実験みたいなために、広島とカに、原爆を落とすのは、ひどいなと思いました。ぼくは、もうこのことがなければ、いいなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の話を聞いて、少し前に「ヒロシマの風」という原爆の本を読みました。その時はあまり感じられなかったが、原爆先生の話を聞いて、心が痛くなりました。

けれど、話を聞いていいると、原爆のことについて調べたくなりました。

アメリカが候補にあげたのは、①広島②小倉③長崎の中で、空襲がなかった3つを選んだそうです。広島県の天気がよかったため広島に原爆した。

私はなぜ広島におとす必要があったのかに気になりました。

広島県におとされたのは「リトルボーイ」312m約4tの重さの原爆です。

原爆がおとされたら、人は骨だけが残った、たりずみになるのにびっくりしました。

原爆ドームの本名が「広島県産業奨励館」にびっくりしました。もし広島に行きかいかがあったら、原爆ドームに行きたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆先生の特別授業を行ってもらって、一番
 こおいと感じたことは、広島に、リトルボーイが
 とう下されたことです。リトルボーイに入っていた、
 ウラン60kgのうち、1kgしか爆発しなくて、良
 か。たけど、広島に住んでいた人がかおいそう
 と思いました。ほかにも、戦争で、被害にあ
 った人で、男女のく別もできなく、人間ではない
 といっていて、なぜこんな争いを起こさなけ
 ればならないんだと、聞いているうちに、
 いかりがこみ上げてきました。でも、そのい
 かりを、だしてはいけないと思いました。
 もう、二度とこんな、戦争は、や、ら、ほ、し
 くないと、思、い、ま、し、た。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の授業を受けて、あらためて原爆のこわさを知ることができました。

一番心に残ったのは、池田義三さんの日記です。原爆が落とされて、巻きこまれてしまった人のひろ、がはがれてしまったり、ま黒こげになっ、てしまうので、とてもこわい物だと思いました。

原爆は、ろつ、の物がひ書を起こす事も知る事ができました。熱線は、物をとがしたり体の水分がはう発してしまえ、衝撃波が建つ物をこわしたり、放射線でも爆して、原爆ようになってしまっなどの事を知ることができました。

また、今の原爆は「リトルボーイ」の1000倍のはかい力があることを知って、もっとこわくなりました。だから、原爆はなくなっ、てほしいと思っ、ました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

私が今回授業を受けた正直な感想は、日本人はバカだなと思いました。今、社会で明治時代について学んでいます。そこで、ペリーについて学びました。日本人はペリーの強い能度と軍艦や大砲の大きさにおどろき、その後に技術が発達していったと教科書に書いてありました。しかし、第二次世界大戦のころには、まだ米国ほどに技術は発達していなかったと思います。それを知っていながらも、戦争をおこすのは、おかしいと思います。北朝鮮のミサイル発射や、フィリピンのドゥテルテ大統領など、平和からはなれていくニュースを見て、授業を受ける前までは、なんとも思っていないでいました。しかし、今回授業を受けて、平和とは幸せなものだと改めて感じるようになりました。これからも平和であるために、また、戦争が二度とおきないように、これから大人になるお達が世界や日本をリードしていけるようになってほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

10月28日の5、6時間に原爆先生が来
 ました。ぼくは、あまり原爆あことをあまり
 知りませんでした。だけど、この授業を
 うけて、原爆のこわさがよく分かりました。
 原子爆弾は、マリアナ諸島のテニアン島
 が、投下しました。投下都市を決める
 ときに、京都が一番強くおされました。
 だけど、京都には、文化財などの大切な
 ものがあるのび、やめようです。広島に投下
 された原子爆弾は、「リトルボーイ」という
 原子爆弾だそうびす。リトルボーイには、60kg
 のウラニウムがありました。だけど、実際に
 爆発したのは1kgだと言っていました。ぼくは、
 たった1kgだけだったのに、こんなに多くの被害
 がでたのびびりしました。ぼくは、原爆
 先生の授業をうけて、原爆はつわいもの
 なんかなと思いました。

は、リトルボーイ



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生、長崎 歩いて、原爆について今までよく分かってきたけど、いかに苦しんだ人の数など色々なことが分かりました。一番心に残ったことは、原爆「リトルボーイ」がどのようにして落とされたかという事です。リトルボーイは約4tあり、落とすところより約4km先、高さ9632mから落とされました。最初のほうは回転していたけど、はねによって中でてまって落下しました。この中に、ウラニウムは、1kg、ゴルフボール1個分の大きさだ、たけど、全部使われなくてよかったと思いました。当時の技術で1kg以上おとせていたら日本は、大変なことになっていたのよかったです。この原爆で広島の人々ほとともかわいそうだと思います。広島にいた人は、助かった人が少なくほとんどの人が死んでしまった。たまた、それで、私は、その死にかたや、そのときの温度、情景がいわれただけではとても想像できませんでした。また、長崎に原爆が落とされて、アメリカ人は、ひどいと思いました。効果とためすだけに何人もの命をうばうのはよくないと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゆこ}別授業を受講して

表

原爆先生の授業も聞いて原爆のことが
 いろいろ分かりました。広島で原子爆
 弾が投下されて広島市の人口は35万人で
 死者数が24万人で2万人はいっしょのうら
 になくな。た人でこんなになくな。たのは
 初めて矢口りました。原子爆弾投下の条件
 をアメリカで考えたのは初めてしりました
 た。条件は3つあ。て1つ目は直径5kmを
 こえること2つ目は平野であること3つ
 目は空しゅうがなか。たところす。候補に
 な。た都市は広島、小倉、長崎、横浜、新
 潟、京都で一番強くおされたのは京都す。
 理由は、山にかこまれていて石皮かいの結果が分
 かるけど、みるいみでこたから京都ではな
 く広島にしたそうす。ホムは、どこでや。て
 もひがいはあるしなくな。人もタケの
 で原爆は一生や。てほしくな
 います。ばくしんちの真上にはきゅうたい
 があることは初めて矢口りました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

昨日、原爆先生の授業があり初めて知ることがいっぱいでした。どろが初めて知ったかという1Kgの数字は、何らの燃米斗の1kgを使った量のことだといひ、あとは広島に投下された原爆のリトルボーイという名前も初めて知ることはいはいありました。

池田真徳さん(義三さん)の話を書いて、感情を入れたから言葉が初時代に生きてないぼくたちと、ちゃんと理解しながら聞くことができました。話の途中に、ピカッというところがありぼくたちは、すっぴんくりしました。でもそれくらい大きい音が響いたのだなと思いました。

そして義三さんが本当は21才くらいに入隊するのに17才で入隊するなんてすごいなと思いました。

なのでその話を聞いても、原爆や戦争などがあきてほしくないなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

池田義三さんが体験した話を聞いて、原爆とはとてもおそろしいものであり、唯一の被爆国としてそのおそろしさを伝えていかなければいけないと思いました。原爆一発で24万人もの多くの人を犠牲にしたなんてとてもこわいし、そんなことを行ったアメリカもこわいと思いました。だからもう二度と世界でこんなことがないように、原爆ドームや資料館でこれからもっとおそろしさを伝えた方がいいと思います。池田先生が授業をしてくれたから、原爆についてわかったので、授業をしてくれたことに感謝し、これからもっと平和について考えていきたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

ほくかおとろいたのは、まず原子爆たんのレカです。原爆ドームを中心に約4kmががれきでうめつくされたと聞いて、恐ろしいなと思いました。しかも原子爆たんの「リトルボート」に入っていた60kgのウラニウムのうち1kgしか広島原爆投下では爆発しなかったといひます。

もし全ての60kgのウラニウムが爆発していたらきっと広島はなくなっていたんじゃないかと思ひ、改めて怖いと思ひました。そして原爆先生のお父さんの話の中で出てくる皮膚がたれおちて全身にかけこを負った人が逃げまどい、泣いたりしている所を想像すると、とても今の平和な毎日が尊いもののように感じられ、やはり平和であるということは幸せなんだということを実感しました。そして一番心に残ったのが原爆先生のお父さんが原爆記念館のひ爆者の人形を見てきれいすきるとつぶやいたことひす。やはり本物はもっとおぞましいのたと思ひ、「原爆って怖いな。」



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

私は、原爆がおそろしい物だとは、思
いたが、人間のかたちだと思えないほど
やけどを負った人がたくさんいたとは
思わなかった。そして、原爆の下にいた人
は、炭になら、て消えてしまおうと聞いて
60kgのうち1kgのウランだけで人は消えてしま
うと思うとぞ、としてとてもおそろしくな、た。

そして音だけで、建物かこなごなになら、
てしまふことがあるとは思わなかつた。日本は、広島
と長崎に原爆がおとされた。私には、想像する
ことのできないほどの大きな被害をおよぼし
たと思う。私は、なぜ戦争をしなくては、いけなかつ
たのかと思、た。そして、広島へ行く機会があ、
たら、原爆ドームへ行きたいです。その時は、
原爆先生が話して、いただいた事を思い出して
みたいで、す。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

10月28日の原爆先生の特別授業の話を聞いて、改めて原子爆弾のこわさを痛感した。アメリカの人たちは、原子爆弾を爆心地の4キロメートル手前から落とした。その後大きく右にそれて、アメリカの人たちは逃げたが、広島に落ちた原子爆弾「リトルボーイ」の衝撃波が来たという。その後の原子爆弾の破壊力を見て、びっくりした。とまらなかつたという。私は、そのアメリカの人たちがびっくりしたとまらなかつたことは当たり前だと思う。なぜなら日本の広島は初めて原子爆弾が落とされたから、原子爆弾の威力を知らないのは当然だと思う。原子爆弾で死んでしまった人たちの中には、衝撃波などで、いっしょんで死んでしまった人がいる。人がいっしょんで死んでしまふことを知らなかつたので、原子爆弾はこわいと感じた。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私が最初に資料の1を見たとき、
「7000℃の少年？えっ??？」と思いました。
大陽より1000℃も高いってえ-?????とは
てな?しか頭に浮かびませんでした。
でも、90分間、原爆先生の話も聞
いて、7000℃とは、爆弾が落ちた
ときにできた熱線の熱さを知り、
改めて爆弾って怖いなと思いま
した。また、熱線に包まれた人は、
いっしょんで人が亡くなるというこ
とにおどろきました。
教科書では知れないことがたく
さん分かったのがよかったです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今回原爆先生の授業を受講して、
原爆はすごく悲しい事なの分かった。
原爆先生のお父さんが原爆の時に、
へいたいで行ってすごいなと思いました。
大変な時に原爆でうたれたら危ない
のに行ったからすごい人だと思います。
私は、この題名「7000℃の少年」という
事が今回の話を聞いて良く分かりました。
それは、原爆先生のお父さんの事です。
原爆で何万人の人が死んでしまっ
て、いろんな事があったけど、死んでしまっ
た命は全員悲しい思いがあるから、その悲
しい思いが7000℃だと思っています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆先生の特別授業は、恐が、たけれど、
とてもいい体馬寅ができたと思います。

私は初めて、被爆者の方の中に、あとかたも
なく、消えてしまった人がいるのを初めて知りました。
二万人もの人をあとかたもなくすると
してもない力でも、むしろその力を発揮してい
なかつた事も知りました。二万人でも私の知
り合いを数えても比べものにならないのに、死者
数は、その人数の7倍の人数で、とても恐くなり、
原子爆弾のおそろさを改めて感じました。

今の日本は、平和でいいなと実感できま
した。

この戦争を未来に生かして、戦争のないの
が、ずっと当り前になつてほしいと思います。
そのために、戦争の事を語りついでいくの
に、原爆先生の特別授業は、とても大切だと思
いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

原爆先生の授業を受けて、原爆はこわい物だと思いました。理由は、①広島②小倉③長崎、横浜、新潟、京都の都市が、候補にな、たと聞いて、こんなに多くの都市が今、原爆を受けたら、すごくこわいと思、たからです。他にも熱線の話聞いて高さ600mの上に太陽よりも高い7000℃の熱があるなんてありえないとも思、たしび、くりしました。その熱線で人間は、体が蒸発してしまい大勢の人が焼け死んだそうです。さらに建物をふんさいするほどの衝撃波もあって本当にこわいなと思いました。広島の人口は約35万人で被爆者が24万人、死者が14万人、死亡率が40%という最悪な結果にな、てしまい、原爆はこわいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

10月28日の、5、6時間目に原爆先生の、池田眞徳さんという人が原爆のことについて教えてくれました。初めに、池田眞徳さんの父親が池田義三さんだと知ってびっくりしました。広島に投下された原爆、「リトルボーイ」に入っているウランは60kgでそのうち5kgが爆発していました。でももし60kg全部が爆発したらと考えると、背筋が凍るほどです。原爆が爆発したときの表面温度が大陽より1000度も熱いと聞いてびっくりしました。広島市の人口は35万人、たしかに死者数が14万人、死亡率が40%で五人に二人と多くの方が亡くなりました。すごく悲しいことです。最後の池田義三さんが原爆資料館の人形を見て「きれいな子」という一言をきいて現実はおそろしいものだ、たのたのと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

ぼくは、原爆先生の授業を受けて、原爆はこわい
と思いました。なぜなら、すごく大きく重い、原爆
が爆発したら、周りにいた人や、あった物は、
いっしょんで消えるからです。また、爆発した後
にも熱線、衝撃波、放射線の3つでも苦し
められるからです。熱線は、暑いとか、やけど
したとかではすまないくらい体がもえ、皮ふ、
がはがれ落ちたり、マンションが焼失してなく
なったりするからこわいです。衝撃波は、音速
より速く毎秒440mで、マンションなどの建物が
粉々にふる、んさいされるからこわいです。
放射線は、色々な場所にはばらまかれ
魚などに害をあたえ食べ物なるからです。
原爆でのぎせい者をむたにしないように
これからは、もっと平和になってほしいと思
いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原子爆弾投下により、広島市は全焼。これまで原爆は怖いといわれてもピンとこなかった。でも今日は、今まで分からなかった、こわさやひさんさ、悲しさが波になっておしよせてくるようだった。「人間なのに人間の姿じゃない。人間として生きてるのに、人間の姿でみられない」想像できないし、したくない事としてこんな強いと感じたことはなかった。

アメリカもふるえるぐらいの怖かったと聞いた。自分達で作っておとしてこわがる、それなら、何でおとさないということも思いつかなかったのか、その被害を見てもまた長崎に投下した。信じられなかった。みんなが感じる「なんで戦争なんかするんだろう」という疑問をどんなときよりも強く感じた。しかし、原爆の被害もつけた日本だからこそ平和を強く感じられるのかもしれない。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の話聞いて、僕はやっぱり原子爆弾や核兵器などを使う戦争はよくないと思いました。なぜなら原子爆弾は地上600mで太陽の表面温度7000℃に達するということが知られてます。地上でも3000℃という超高温で、びっくりしました。周囲にいた人はよく火傷で済んだなあと思いました。でも死者はたくさんいて火傷をした人の1.4倍もいました。原子爆弾の威力を実感したことはないけど、(現)原爆ドーム(旧広島県産業奨励館)の屋根や窓がふっ飛ばすほどの威力でした。それでも広島はウラン爆弾リトルボーイはウランを1kgしか消費しながら、たことにも驚きでした。もし、60kgのウランが一気に爆発したら、日本は絶滅していたような気がします。最近ではロシアが地球が半分消えるような核爆弾を作っています。他にも原子爆弾禁止条約でもされています。戦争はなしなほいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

ぼくは、原爆先生の特別授業を受講して、こわいと思ったことや、初めて知ったことがあります。まずこわいと思ったことは、広島に投下された原爆の「リトルボーイ」です。なぜかという、リトルボーイは、時速300km以上で落ちてきて、さらに、原爆は、太陽の表面温度より、1000℃も高い7000℃で、中心のところは、100万℃もあったなんて熱くてたまらないだろうし、その暑さで体が真っ赤になってしまうのでこわいと思いました。そして、初めて知ったことは、原子爆弾投下着陸の条件で、ぼくは、今まで「原子爆弾はどこでも落とすでもいい」と思ったけど、この条件を見て、ちゃんと考えているんだなと思いました。ぼくは原爆先生の言葉を聞いて、やっぱり原子爆弾はこわいと思いました。




名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今日は広島でおきた原爆の事について、孰で一番心に残っているのは、ウラニウムのはかいカとチペット大佐が乗っていた、エノラ・ゲイです。

ウラニウムのはかいカは、1kgで、ゴルフの玉の、このぐらいで1kgで重く感じました。そして、この重さで、広島全体をはかいできる、うくういのので、これが東京都に来ていたら、首都がはかいされるが、建て直したりするのには、大変だと思ったり。

エノラ・ゲイは、チペット大佐が母親の名前でその名前をつけたのは、過去にチペット大佐の母親が死んだからか他に悲しい過去があるので、はかいカと思いました。

原爆ドームがこわされたときに、地下のトイレにいた人が生き残ったけどそのめしのおそろしい電燈がきて大はんの人か死んじやい

その人達は、かわいそうだと思います。